

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年 8月 30日作成

研究課題名	肝細胞癌に対するレゴラフェニブの有用性と生存期間に寄与する因子の検討
研究の対象	2017年7月1日から2018年4月1日までに横浜市立大学附属市民総合医療センターで肝細胞癌と診断され、レゴラフェニブによる治療を開始された方
研究目的 ・方法	肝細胞癌に対して、レゴラフェニブが投与された方について、治療開始前データ（身体所見、採血、画像所見）、開始後の治療の推移、終了後のデータ（後治療の有用性も含む）を調査し、治療効果と生存期間に影響を及ぼす因子を解析します。
研究期間	西暦 2019年 4月 10日 ~ 西暦 2020年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	治療開始前データ、開始後の治療の推移、終了後のデータとして、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、検査データ等を診療録より収集します。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科 研究責任者 沼田 和司 同 研究事務局 小宮山 哲史</p> <p>電話番号：045-261-5656（代表）</p>	